

第 1 会場 (5F 大ホール)

シンポジウム 01

8:00-9:40

ICAD-LVOに対する治療戦略

座長：今井 啓輔 / Keisuke Imai

(京都第一赤十字病院脳神経・脳卒中科)

白川 学 / Manabu Shirakawa

(兵庫医科大学脳神経外科)

SY01-1 ICAD-LVOに対する血管内治療の最新の知見と展望

吉本 武史 / Takeshi Yoshimoto

(筑波大学附属病院脳卒中科)

SY01-2 ICAD新規デバイス、特定臨床研究結果および Stent Retriever Waiting Methodの有用性

竹内 昌孝 / Masataka Takeuchi

(西湘病院脳神経外科)

SY01-3 脳底動脈急性閉塞病変に対する近赤外線分光法によるプラーク診断の可能性

横山 昇平 / Shohei Yokoyama

(奈良県立医科大学脳神経外科)

SY01-4 大血管閉塞脳卒中に対する緊急ステントの治療成績：IVtPAの有無による比較

寺西 邦匡 / Kunimasa Teranishi

(大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科)

SY01-5 大血管アテローム硬化症に対する脳血管内治療における術中アルガトロバン投与と CYP2C19遺伝子型の関連

石山 浩之 / Hiroyuki Ishiyama

(国立循環器病研究センター脳神経内科)

SY01-6 PTAはICAD-LVO治療の転機となり得るか？—後方視的検討による治療戦略の考察—

成清 道久 / Michihisa Narikiyo

(石心会川崎幸病院 / 東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

9:45-11:45

プレナリーシンポジウム 01/Plenary Symposium 01

Targets Remaining in Thrombectomy

座長：坂井 信幸／Nobuyuki Sakai

(清仁会シミズ病院院長)

(Shimizu Hospital)

吉村 紳一／Shinichi Yoshimura

(兵庫医科大学脳神経外科)

(Hyogo Medical University Hospital)

山上 宏／Hiroshi Yamagami

(筑波大学医学医療系脳卒中予防・治療学)

(University of Tsukuba)

PS01-1 Thrombectomy in MEVO: Is It a Friend or an Enemy?

Henry Ma

(School of Clinical Sciences, Department of Medicine, Monash University, Australia)

PS01-2 Endovascular Treatment of Distal Arterial Occlusions: A More Distant Reality than Ever?

Raul G. Nogueira

(Director, UPMC Stroke Institute Endowed Professor & Division Chief of Cerebrovascular Medicine Professor of Neurology & Neurosurgery University of Pittsburgh School of Medicine, USA)

PS01-3 Stent Plasty for Intracranial Atherosclerosis

Satoshi Tateshima

(Interventional Neuroradiology, UCLA Health, USA)

PS01-4 軽症脳梗塞に対する血管内再開通療法 Endovascular Reperfusion Therapy for Patients with Minor Stroke and Large Vessel Occlusion

早川 幹人／Mikito Hayakawa

(筑波大学附属病院脳卒中科／筑波大学医学医療系神経内科)

(University of Tsukuba Hospital, Japan／Institute of Medicine, University of Tsukuba, Japan)

PS01-5 中大脳動脈M2閉塞に対する機械的血栓回収術における有効な手技の検討

Evaluation of Effective Techniques for Mechanical Thrombectomy in Middle Cerebral Artery M2 Occlusions

西 佑治／Yuji Nishi

(日本医科大学付属病院)

(Nippon Medical School Hospital, Japan)

PS01-6 初回再開通失敗後：血栓回収手技は変更すべきか？

After Initial Recanalization Failure: Should the Thrombectomy Strategy Be Changed?

松川 東俊／Hidetoshi Matsukawa

(シミズ病院脳神経外科／兵庫医科大学脳神経外科)

(Shimizu Hospital, Japan／Hyogo Medical University, Japan)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

ランチョンセミナー 2-1**12:00-13:00****Master the Flow Diverter Celebrating 10 years
- Branch Strategy を極める -****座長：藤中 俊之／ Toshiyuki Fujinaka**

(国立病院機構 大阪医療センター)

コメンテーター：廣畑 優／ Masaru Hirohata

(久留米大学病院)

石原 一彦／ Kazuhiko Ishihara

(大阪大学大学院 工学研究科)

**LS2-1-1 分岐部脳動脈瘤に挑む！ PEDで変わる
Branch Strategyの常識****長谷川 仁／ Hitoshi Hasegawa**

(新潟大学医歯学総合病院)

**LS2-1-2 Master the Branch Strategy
- Basic to Intermediate -****鶴田 和太郎／ Wataro Tsuruta**

(虎の門病院)

**LS2-1-3 Master the Branch Strategy
- Advance CAN or CANNOT -****石井 暁／ Akira Ishii**

(順天堂医院)

共催：日本メドトロニック株式会社

日本神経学会 合同シンポジウム

13:10-14:50

The Japanese Society of Neurology Joint symposium

シンポジウム 02/Symposium 02

脳神経血管内治療における内科医の役割

The implication of the neurologist in Neuroendovascular Therapy

座長：西山 和利／Kazutoshi Nishiyama

(北里大学医学部脳神経内科学)

(Neurology, Kitasato University, Japan)

松丸 祐司／Yuji Matsumaru

(筑波大学脳神経外科)

(Neurosurgery, University of Tsukuba, Japan)

藤本 茂／Shigeru Fujimoto

(自治医科大学内科学講座神経内科学部門)

(Neurology, Jichi Medical University, Japan)

SY02-1 The Added Value of Interventional Neurologists to the Field of Neuroendovascular Therapy; the US Experience

Tudor G. Jovin

(Cooper University Healthcare, Cooper Medical School of Rowan University, Department of Neurology Cooper/Inspira Neuroscience, USA)

SY02-2 The Role of Interventional Neurologist in the Stroke Workflow

Marc Ribo

(Neurology, University Hospital Vall d'Hebron, Barcelona, Spain)

SY02-3 The Collaboration of Neurologists and Interventionalists on Stroke Research: Chinese experience

Yamei Tang

(Neurology, Sun Yat-Sen Memorial Hospital Sun Yat-Sen University, China)

11/12 ㊦

11/13 ㊦

11/14 ㊦

11/15 ㊦

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

SY02-4 本邦での脳神経血管内治療における内科医の役割

The Role of Interventional Neurologist in the Neuro-endovascular Therapy in Japan

松丸 祐司／Yuji Matsumaru

(筑波大学脳神経外科)

(Neurosurgery, University of Tsukuba, Japan)

SY02-5 脳血管内治療における日本神経学会の現状分析と課題

Current Status and Challenges of the Japanese Society of Neurology in Neuro-endovascular Therapy in Japan

西山 和利／Kazutoshi Nishiyama

(北里大学医学部脳神経内科学)

(Neurology, Kitasato University, Japan)

SY02-6 脳卒中学会が脳血管内治療医に求めること What the Japan Stroke Society Seeks from Neuroendovascular Physicians

藤本 茂／Shigeru Fujimoto

(自治医科大学内科学講座神経内科学部門)

(Neurology, Jichi Medical University, Japan)

アフタヌーンセミナー 2-1

15:00-16:00

エキスパートがSurpass Evolveを選択する理由

座長：坂井 信幸／ Nobuyuki Sakai

(清仁会シミズ病院)

AS2-1-1 Surpass Evolveの性能をミクロから展開する

壽美田 一貴／ Kazutaka Sumita

(東京科学大学血管内治療科)

AS2-1-2 Surpass Evolve留置のノウハウとその効果

長谷川 仁／ Hitoshi Hasegawa

(新潟大学脳研究所脳神経外科)

AS2-1-3 Surpass Evolveを選択する理由
～純コバルトクロム製64本ワイヤステント～

立嶋 智／ Satoshi Tateshima

(ロナルドレーガンUCLAメディカルセンター脳神経外科)

共催：日本ストライカー株式会社

11/28

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

日本不整脈心電学会 合同シンポジウム シンポジウム 03

16:10-17:20

脳神経を守る心臓血管内治療 ー脳心融合による新たなステージへー

座長：合屋 雅彦／ Masahiko Goya

(国際医療福祉大学三田病院循環器内科・不整脈センター)

尾原 信行／ Nobuyuki Ohara

(神戸市立医療センター中央市民病院脳神経内科)

SY03-1 AF-ABLとICMについて

加藤 律史／ Ritsushi Kato

(埼玉医大国際医療センター心臓内科・不整脈科)

SY03-2 当院での潜因性脳梗塞に対する埋込み型心電計の運用とチームでの取り組み

山崎 英一／ Hidekazu Yamazaki

(横浜新都市脳神経外科病院脳神経内科・血管内治療科)

SY03-3 心房細動マネージメントにおけるカテーテルアブレーションと左心耳閉鎖術の展望

井上 耕一／ Koichi Inoue

(NHO大阪医療センター循環器内科)

SY03-4 抗凝固療法中に脳梗塞を発症した心房細動への挑戦：未解決領域に立ち向かう脳卒中医と循環器医の協働

田中 寛大／ Kanta Tanaka

(近畿大学病院脳卒中センター)

第2会場 (5F 小ホール)

シンポジウム 04

8:00-9:40

病院前脳卒中スケールと救急医療

座長：高木 康志／ Yasushi Takagi

(徳島大学大学院医歯薬学研究部脳神経外科)

今村 博敏／ Hirotochi Imamura

(国立循環器病研究センター脳神経外科)

SY04-1 病院前LVOスケールの現状

鈴木 健太郎／ Kentaro Suzuki

(日本医科大学武蔵小杉病院脳神経内科)

SY04-2 GAI₂AAスケールを用いた急性期脳卒中患者に対する院内受け入れ準備

福田 真紀／ Maki Fukuda

(高知県・高知市病院企業団立高知医療センター脳神経外科)

SY04-3 救急医からみた脳卒中救急診療体制と病院前LVOスケールの可能性

吉原 智之／ Tomoyuki Yoshihara

(関西医科大学総合医療センター救急医学科)

SY04-4 救急現場でのJSS LVOスケールを用いた脳主幹動脈閉塞トリアージの有効性の検証

塩澤 真之／ Masayuki Shiozawa

(国立循環器病研究センター脳血管内科)

SY04-5 茨城県脳卒中救急搬送全例調査の報告

田中 駿／ Shun Tanaka

(筑波大学附属病院脳卒中科)

SY04-6 リアルワールドデータで紐解くLow ASPECTS LVOにおける病院前脳卒中スケールの意義
- JUST Hiroshima Registryに基づく検証 -

原 健司／ Takeshi Hara

(広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科)

一般口演 01

13:10-14:10

周術期管理

座長：江頭 裕介／Yusuke Egashira

(岐阜大学脳神経外科)

O01-1 ワイドネック型分岐部脳動脈瘤に対する術前抗血小板療法の実際

坂井 千秋／Chiaki Sakai

(京都大学医学研究科医療機器等開発規制科学講座)

O01-2 LTA検査と脳動脈瘤血管内治療後のDWI陽性率の関連性

菅 一成／Issei Kan

(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター)

O01-3 検査機器の違いによる活性化凝固時間(Activated Clotting Time, ACT)値の相関

片山 正輝／Masateru Katayama

(東京歯科大学市川総合病院)

O01-4 血栓回収療法後の肺炎死予測モデルの構築—K-NETサブ解析—

高石 智／Satoshi Takaishi

(聖マリアンナ医科大学病院脳血管内治療科)

O01-5 一回心拍出量変化(SVV)を用いた重症クモ膜下出血における体液管理

児玉 智信／Tomonobu Kodama

(日本大学医学部脳神経外科)

O01-6 くも膜下出血に対するクラゾセンタンの使用と浮腫性合併症、自施設でのプロトコール導入前後の比較

石原 学／Manabu Ishihara

(徳島大学病院脳神経外科／徳島大学病院救急集中治療科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

特別シンポジウム

16:10-17:30

血管奇形治療の新たな展開

座長：松丸 祐司／ Yuji Matsumaru

(筑波大学脳神経外科)

秋山 武紀／ Takenori Akiyama

(慶應義塾大学医学部脳神経外科)

SS-1 脳脊髄血管奇形における遺伝子変異

秋山 武紀／ Takenori Akiyama

(慶應義塾大学医学部脳神経外科)

SS-2 難治性血管奇形に対する新規薬物療法

小関 道夫／ Michio Ozeki

(岐阜大学大学院医学系研究科小児科学)

SS-3 脳動静脈奇形に対する経静脈的塞栓術の現状と展望

小柳 正臣／ Masaomi Koyanagi

(神戸市立医療センター中央市民病院脳神経外科)

SS-4 末梢・内臓領域におけるAVMの塞栓術

大須賀 慶悟／ Keigo Osuga

(大阪医科薬科大学病院放射線診断・IVR科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第3会場 (10F 1003)

シンポジウム 05

8:00-9:40

頸動脈ステント留置術の進化

座長：吉田 和道／Kazumichi Yochida

(滋賀医科大学脳神経外科)

矢澤 由加子／Yukako Yazawa

(広南病院脳血管内科)

SY05-1 JRNET4からみた日本のCASの現状とエビデンス

内田 和孝／Kazutaka Uchida

(兵庫医科大学脳神経外科)

SY05-2 周術期プラーク性状評価とCalcified nodule: 臨床的特徴、CASへの影響及び新規MRIイメージング法の検討

山田 清文／Kiyofumi Yamada

(兵庫医科大学脳神経外科／国立循環器病研究センター脳神経外科)

SY05-3 頸部頸動脈血行再建術における合併症回避のための脳循環評価の重要性

柏崎 大奈／Daina Kashiwazaki

(富山大学医学部脳神経外科)

SY05-4 各モダリティ評価に基づいた層別化 CAS治療戦略は無症候性頸動脈狭窄症治療リスクを低減する

中川 一郎／Ichiro Nakagawa

(奈良県立医科大学脳神経外科/脳卒中センター)

SY05-5 脳血管内科の治療医がReal World Dataで検証した症候性低狭窄度頸部頸動脈狭窄症の治療戦略

土ヶ内 紗矢／Saya Tsuchigauchi

(広島市立北部医療センター安佐市民病院脳神経内科)

SY05-6 高度石灰化病変に対するスコアリングバルーンによるプラーク修飾を用いた頸動脈ステント留置術

今堀 太一郎／ Taichiro Imahori

(北播磨総合医療センター脳神経外科)

11/28

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

ランチョンセミナー 2-2

12:00-13:00

W-EB～15years Global Success！日本で挑む分岐部
動脈瘤治療のスタンダード～

座長：遠藤 英徳／Hidenori Endo

(東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野)

LS2-2-1 W-EBのimpactとpitfall

面高 俊介／Shunsuke Omodaka

(広南病院血管内脳神経外科)

LS2-2-2 W-EB Standard Therapyへの挑戦

根本 宏明／Hiroaki Neki

(浜松医科大学脳神経外科)

LS2-2-3 スタンダード化に向けた課題と期待

佐藤 允之／Masayuki Sato

(国立病院機構水戸医療センター脳神経外科)

共催：テルモ株式会社

シンポジウム 06/Symposium 06 13:10-14:50

Large coreの質的診断と現状

Qualitative Diagnosis and Current Status of Large Ischemic Core

座長：堀江 信貴／ Nobutaka Horie

(広島大学脳神経外科)

(Neurosurgery, Hiroshi University, Japan)

井上 学／ Manabu Inoue

(国立循環器病研究センター脳血管内科)

(Cerebrovascular Medicine, National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan)

SY06-1 Qualitative Diagnosis and Current Status of Large Ischemic Core

David S. Liebeskind

(Neurology, University of California, Los Angeles, USA)

SY06-2 ADC color map によるLarge ischemic core の評価

The ADC Color Map for Evaluating Large Ischemic Core

梅村 武部／ Takeru Umemura

(小倉記念病院脳神経外科)

(Neurosurgery, Kokura Memorial Hospital, Japan)

SY06-3 広範囲脳梗塞における血管内治療の有効性と錐体路病変との関連

Impact of Corticospinal Tract Involvement on the Efficacy of Endovascular Therapy in Large Ischemic Stroke

波止 聡司／ Satoshi Namitome

(熊本赤十字病院)

(Red Cross Kumamoto Hospital, Japan)

SY06-4 リアルワールドデータでみた広範囲脳梗塞例における血栓回収療法の治療成績

Clinical Outcomes of Mechanical Thrombectomy in Patients with a Large Ischemic Region Based on Real-world Data

渋谷 航平／ Kohei Shibuya

(新潟市民病院脳神経外科／新潟大学脳研究所脳神経外科学分野)

(Neurosurgery, Niigata City General Hospital, Japan／Brain Research Institute, Niigata University, Japan)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

SY06-5 広範虚血例におけるADC値分布と梗塞容積の補完的意義の可能性：機能予後と悪性脳浮腫の予測からの検討

Complementary Roles of ADC Value Distribution and Infarct Volume in Outcome Prediction in Large Ischemic Core Stroke

古川 健太郎／ Kentaro Furukawa

(近畿大学病院脳神経外科)

(Neurosurgery, Kindai University Hospital, Japan)

SY06-6 Prolonged venous transitが広範囲脳梗塞例に対する機械的血栓回収療法の転帰に与える影響

Prolonged Venous Transit as a Predictor of Outcome after Mechanical Thrombectomy for Large Ischemic Stroke

奥根 祥／ Sho Okune

(筑波大学附属病院脳卒中科)

(Stroke and Cerebrovascular Disease, University of Tsukuba Hospital, Japan)

アフタヌーンセミナー 2-2

15:00-16:00

ボールジョイント for Coiling Success - for Ruptured Aneurysm -

座長：松本 康史／ Yasushi Matsumoto

(東北大学先進血管内治療開発寄附研究部門)

宮地 茂／ Shigeru Miyachi

(愛知医科大学脳神経外科)

AS2-2-1 マイクロカテーテルの進化論とPhenom™17

庄島 正明／ Masaaki Shojima

(帝京大学脳神経外科)

AS2-2-2 ピースミールHelixのキホン

根岸 弘／ Hiroshi Negishi

(国立病院機構埼玉病院)

AS2-2-3 破裂AN症例におけるピースミールHelix使用例

浅井 克則／ Katsunori Asai

(国立病院機構大阪医療センター脳神経外科)

AS2-2-4 困難症例におけるピースミールHelix使用例

石橋 敏寛／ Toshihiro Ishibashi

(東京慈恵会医科大学脳神経外科脳血管内治療部)

共催：日本メドトロニック株式会社

教育セッション 01

16:10-17:30

脳血管内治療に必要な動静脈解剖

座長：田中 美千裕／ Mchihiro Tanaka

(亀田総合病院脳神経センター・脳血管内治療科・脳神経外科)

青木 吏絵／ Rie Aoki

(東海大学八王子病院脳神経外科)

EL01-1 小脳テントと後頭蓋窩硬膜の動静脈解剖

石黒 友也／ Tomoya Ishiguro

(大阪市立総合医療センター脳神経外科)

EL01-2 前頭蓋窩と上矢状静脈洞周囲の動静脈解剖

重松 秀明／ Hideaki Shigematsu

(東海大学医学部脳神経外科)

EL01-3 舌下神経管付近から頭蓋頸椎移行部付近の静脈解剖

水谷 克洋／ Katsuhiro Mizutani

(慶應義塾大学医学部脳神経外科)

EL01-4 脊椎・脊髄の動静脈解剖

田上 秀一／ Shuichi Tanou

(久留米大学医学部放射線医学講座)

EL01-5 海綿静脈洞とその周囲の動静脈解剖

当麻 直樹／ Naoki Toma

(三重大学大学院医学系研究科脳神経外科学)

第4会場 (10F 1001+1002) /Room 4 (10F 1001+1002)

English Oral Session 02

8:00-8:50

AIS: Technique 1

Chair : Toshiya Osanai

(Neurosurgery, Hokkaido University Hospital, Japan)

O02-1 First-in-Man Report of Acute Intra-Arterial Allogeneic Mesenchymal Stem Cell Therapy in Two Patients with Locked-In Syndrome Post-Thrombectomy

Dileep Raghvendra Yavagal

(Neurology and Neurosurgery, University of Miami/Jackson Health System, Miami, FL, USA)

O02-2 How to Achieve TIC1 3 Rather than TIC1 2b? : The Double Stent Retriever Technique for LVO

Shinya Hagiwara

(Radiology and Neuroradiology, Alfried Krupp Krankenhaus, Germany)

O02-3 Non-intentional Pulling of the Stent into the Aspiration Catheter Leads to Failure of Recanalization

Shinya Yamaguchi

(Neurosurgery, Steel Memorial Yawata Hospital, Japan)

O02-4 Initial Experience of Penumbra Thunderbolt Aspiration System for Acute Ischemic Stroke

Chiaki Sakai

(Kyoto University Graduate School of Medicine, Japan / Neurosurgery, Shimizu Hospital, Japan)

O02-5 Impact of Balloon Guiding Catheter Position on Thrombectomy Procedure and Recanalization Rates

Daisuke Arai

(Shizuoka general hospital, Japan)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

English Oral Session 03

8:50-9:40

AIS: Prognosis

Chair : Ryosuke Doijiri

(Neurology, Iwate Prefectural Central Hospital, Japan)

O03-1 Full Spectrum of Hemorrhagic Transformation in Acute Ischemic Stroke: From Prognostic Impact to Risk Stratification after Reperfusion Therapy

Wi-Sun Ryu

(Artificial Intelligence Research Center, JLK Inc., Seoul, Republic of Korea)

O03-2 Post-Recanalization Systolic BP Variability Following Mechanical Thrombectomy Is Associated With Poor Outcomes

Yuki Hamada

(Stroke Center, National Hospital Organization Kagoshima, Japan)

O03-3 Treatment-Side MRA Hyperintensity After Mechanical Thrombectomy as an Independent Predictor of Unfavorable Outcome

Ryoma Inui

(Neurology, National Cerebral and Cardiovascular Center, Japan)

O03-4 Retrospective Study of Factors Associated with Functional Improvement after Thrombectomy Using 7-day mRS

Natsuki Akaike

(Neurosurgery, Kurashiki Central Hospital, Japan)

O03-5 Long-term Clinical Outcomes after Mechanical Thrombectomy in Patients with Acute Ischemic Stroke

Kenichi Sato

(Neurosurgery, Sendai Medical Center, Japan)

ランチョンセミナー 2-3

12:00-13:00

Trust in Stryker AIS Solutions
～私たちが使い続ける理由～

.....
座長：吉村 紳一／Shinichi Yoshimura
(兵庫医科大学脳神経外科)

LS2-3-1 さらなる治療成績向上のためのアプローチ
～思考プロセスを言語化する～

山崎 英一／Hidekazu Yamazaki
(横浜新都市脳神経外科病院脳神経内科・血管内治療科)

LS2-3-2 AIS原点回帰 - Old but Gold “Trevo” -

平井 作京／Sakyo Hirai
(東京科学大学血管内治療科)

LS2-3-3 安全かつ有効な治療を目指して
～私が大切にしていること～

榎本 由貴子／Yukiko Enomoto
(岐阜大学医学部脳神経外科)

共催：日本ストライカー株式会社

English Oral Session 04**13:10-14:10****AIS: Work Flow 1**

Chair : Nobuyuki Ohara

(Neurology, Kobe City Medical Center General Hospital, Japan)

O04-1 Clinical Outcomes of Mechanical Thrombectomy for Acute Large Vessel Occlusions in Patients Aged 85 Years Old

Tomosato Yamazaki

(Hitach Social Cooperation Education Research Center, University Tsukuba Hospital, Japan)

O04-2 Scoring System for Predicting the Difficulty of Thrombectomy

Daisuke Yamamoto

(Neurosurgery, Kitasato University School of Medicine, Japan)

O04-3 Early Nutrition Support Enhances Recovery After Endovascular Thrombectomy: A Prospective Study with Historical Control

Kota Maekawa

(Neurology, Kobe City Medical Center General Hospital, Japan)

O04-4 Safety and Efficacy of Remote Mentoring of Mechanical Thrombectomy: Telestroke in Local Stroke Center

Mitsuyoshi Watanabe

(Neurosurgery, Jikei University School of Medicine, Japan)

O04-5 Mechanical Thrombectomy Access Score: A Systematic Review and Modified Delphi of Global Barriers to Endovascular Therapy

Kunakorn Atchaneeyasakul

(Society of Vascular and Interventional Neurology/Mission Thrombectomy, USA)

O04-6 Optimizing Prehospital Stroke Triage System Using Large Vessel Occlusion Scale

Yukiko Enomoto

(Neurosurgery, Gifu University Graduate School of Medicine, Japan)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

English Oral Session 05

14:10-14:50

AIS: MeVO

Chair : Takenobu Kunieda

(Neurology, Kansai Medical University, Japan)

O05-1 Impact of Occluded Vessel Diameter on the Clinical Outcomes of Mechanical Thrombectomy for M2 Occlusion

Yasunori Yokochi

(Neurosurgery, Kurashiki Central Hospital, Japan)

O05-2 Risk Factors for Bleeding in the Treatment of Medium Vessel Occlusion

Rei Kashimoto

(Neurology, Nippon Medical School Hospital, Japan)

O05-3 Impact of Aspiration Catheter Clot Contact on MeVO Thrombectomy: A Subanalysis from a Niigata-Affiliated Registry

Keisuke Sato

(Neurosurgery, Nagaoka Red Cross Hospital, Japan)

O05-4 Resolving Distal Vessel Occlusions Caused by Migrated Emboli Utilizing a Modified Stent Retrieval Technique

Hong Jun Jeon

(Neurosurgery, Kangdong Sacred Heart Hospital, Hallym University College of Medicine, Republic of Korea)

アフタヌーンセミナー 2-3

15:00-16:00

ASCVD予防に残された課題
- Can We Stop ASCVD? -

座長：平野 照之／ Teruyuki Hirano
(杏林大学医学部脳卒中医学)

AS2-3-1 脳梗塞慢性期の脂質管理の重要性

上野 祐司／ Yuji Ueno
(山梨大学大学院総合研究部医学域 内科学講座神経内科学教室)

AS2-3-2 Beyond LDL-cholesterol 脳梗塞後の残余リスク

星野 岳郎／ Takao Hoshino
(東京女子医科大学脳神経内科)

共催：大塚製薬株式会社 メディカル・アフェアーズ部

11/12
11/13
11/14
11/15
第1会場
第2会場
第3会場
第4会場
第5会場
第6会場
第7会場
第8会場
第9会場
第10会場
第11会場
第12会場

English Oral Session 06**16:10-17:10****AIS ICAD 1**

Chair : Ryo Itabashi

(Neurology and Stroke Center, Iwate Medical University, Japan)

O06-1 Angioplasty versus Angioplasty plus Stenting for Underlying Intracranial Atherosclerotic Stenosis in Acute Large Vessel Occlusion

Byung Hyun Baek

(Radiology, Chonnam National University Hospital, Gwangju, Republic of Korea)

O06-2 Real World Balloon Dilatation Diameter in Acute Phase Angioplasty for Intracranial Atherosclerotic Disease

Hibiku Maruoka

(Neurosurgery and Neuroendovascular Therapy, IMS Tokyo Katsushika General Hospital, Japan)

O06-3 Efficacy of PTA in Acute Recanalization of Intracranial Artery Stenosis

Ryota Kurogi

(Neurosurgery, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Japan)

O06-4 Comparison of Outcomes between Balloon Angioplasty and Stent Angioplasty with Tigertriever for Intracranial Atherosclerotic Disease

Shunsuke Kido

(Intravascular Neurosurgery, Saitama Medical University International Medical Center, Japan / Neurology, Nippon Medical School, Japan)

O06-5 Treatment Strategy for ICAD Acute Occlusion from Acute to Subacute Phase

Shota Sonoda

(Higashi-Yokohama Neurosurgery Hospital, Japan)

O06-6 Influence of Primary Stent Retrieval on Recanalization Outcomes in Angioplasty Using a Stent Retriever

Rintaro Yokoyama

(Neurosurgery, Hakodate Shintoshi Hospital, Japan)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第5会場 (10F 1004+1005)

一般口演 07

8:00-8:50

AIS 病態 1

座長：近藤 竜史／ Ryushi Kondo

(埼玉石心会病院脳血管内治療科)

O07-1 活動性悪性腫瘍を有する脳主幹動脈閉塞症例に対する機械的血栓回収術の治療成績と予後予測因子の検討

沼尾 紳一郎／ Shinichiro Numao

(日本医科大学付属病院脳神経内科)

O07-2 当院における担癌患者に対する血栓回収術の治療成績

宮下 寛斉／ Kansai Miyashita

(佐賀県医療センター好生館脳神経外科)

O07-3 悪性腫瘍合併主幹動脈閉塞に対する機械的血栓回収術の検討：吸引カテーテル主体アプローチの有用性

宮内 淑史／ Yoshifumi Miyauchi

(昭和医科大学江東豊洲病院脳神経内科)

O07-4 椎骨脳底動脈アテローム血栓性重複閉塞に対する急性期血管内再開通療法

近藤 竜史／ Ryushi Kondo

(埼玉石心会病院脳血管内治療科)

O07-5 Large Ischemic Core症例における血栓回収術後転帰と虚血強度の関連

岡 史朗／ Fumiaki Oka

(山口大学医学部脳神経外科)

一般口演 08

8:50-9:40

AIS 画像診断 1

座長：井上 学／Manabu Inoue

(国立循環器病研究センター脳血管内科)

O08-1 上行大動脈からの造影によるDual Phase Cone-Beam CTを用いた血栓回収術前評価の初期検討

村上 泰隆／Yasutaka Murakami

(大阪けいさつ病院脳神経内科)

O08-2 急性期脳梗塞におけるADC値の関連性および予後予測能に関する後ろ向き検討

岡 雄太／Yuta Oka

(河野脳神経外科病院)

O08-3 機械的血栓回収療法術前のBB+SSFP画像による最適な吸引カテーテル選択

藤木 悠／Yu Fujiki

(川口市立医療センター救命救急センター／日本医科大学救急医学教室)

O08-4 前方循環脳主幹動脈閉塞症例における Watershed Infarctionの意義 — ICAD診断指標としての検討—

橋本 幸繁／Yukishige Hashimoto

(鳥根県立中央病院脳神経外科)

O08-5 発症6時間以内の急性期血行再建療法における灌流画像評価の有効性

吉本 舞／Mai Yoshimoto

(神戸市立医療センター中央市民病院)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

ランチョンセミナー 2-4

12:00-13:00

Canon MRI/Angioが提供する高精細ソリューション

座長：大石 英則／Hidenori Oishi

(大石脳神経外科クリニック)

石原 秀行／Hideyuki Ishihara

(山口大学医学部 脳神経外科)

LS2-4-1 ここまで診える！MRIによる血管内治療後評価の最前線

上谷 浩之／Hiroyuki Uetani

(熊本大学大学院生命科学研究部 画像動態応用医学共同研究講座 放射線診断学講座)

LS2-4-2 血管撮影装置Alphenixによる高精細画像と脳動脈瘤解析

藍原 正憲／Masanori Aihara

(群馬大学医学部脳神経外科)

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

一般口演 09

13:10-14:00

CAS 1

座長：青木 淳哉／Junya Aoki

(埼玉医科大学国際医療センター脳神経内科・脳卒中内科)

O09-1 無症候性病変に対する頸動脈ステント留置術の進化：ACST2に基づく治療選択

井上 敬／Takashi Inoue

(みやぎ県南中核病院脳神経外科)

O09-2 Closed-cell Stentを用いた頸動脈ステント留置術の治療成績

松本 調／Shirabe Matsumoto

(愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学)

O09-3 当科における維持血液透析患者に対する頸動脈ステント留置術の治療成績

松本 浩弥／Hiroya Matsumoto

(関西労災病院)

O09-4 無症候性頸動脈狭窄症に対する血行再建術の現状とCASの治療成績について

山上 敬太郎／Keitaro Yamagami

(独立行政法人国立病院機構九州医療センター脳神経外科)

O09-5 CEA High Risk症例に対するCASの安全性と有効性の検証：12年間・単施設後方視的比較検討

中條 敬人／Takato Nakajo

(昭和医科大学医学部脳神経外科学講座)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

一般口演 10

14:00-14:50

CAS 2

座長：石川 達也／ Tatsuya Ishikawa

(東京女子医科大学脳神経外科)

O10-1 後拡張を省略したCASが標準治療として受け入れられるための工夫

田島 洋佑／ Yosuke Tajima

(千葉大学医学部附属病院脳神経外科)

O10-2 バルンガイドカテーテルの進化に伴うCASの変遷

原田 啓／ Kei Harada

(福岡和白病院脳神経外科)

O10-3 頸動脈ステント留置術における外頸動脈を閉塞しないflow reversal法

長谷川 洋平／ Yohei Hasegawa

(京都府立医科大学脳神経外科)

O10-4 当院におけるOptimal Wireを用いた頸動脈ステント留置術の治療成績

宮崎 雄也／ Yuya Miyazaki

(横浜市民病院内脳血管内治療科)

O10-5 総頸動脈遮断と一方向弁を用いたFlow Reversal法による頸動脈ステント留置術の治療成績

栢原 智道／ Tomomichi Kayahara

(埼玉医科大学国際医療センター脳血管内治療科)

11/12 第1会場

11/13 第2会場

11/14 第3会場

11/15 第4会場

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

アフタヌーンセミナー 2-4

15:00-16:00

探求したらこうなった～今の私のTRN～

オンデマンド配信

座長：小山 淳一／Jun-ichi Koyama

(小林脳神経外科病院 脳卒中・脳血管内治療センター)

AS2-4-1 遠慮がちなTRN：アクセスデバイスの使い分け

森 健太郎／Kentaro Mori

(横浜栄共済病院脳神経外科)

AS2-4-2 TRN MASTERCLASS: Axcelguide Stiff-J 「完全攻略」

花岡 吉亀／Yoshiki Hanaoka

(伊那中央病院脳神経外科)

AS2-4-3 探求が生んだRadix：今の私を支える安全・ 確実なTRN戦略

田之上 俊介／Shunsuke Tanoue

(陸上自衛隊第4師団司令部)

共催：メディキット株式会社

11/12 第1会場

11/13 第2会場

11/14 第3会場

11/15 第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第13会場

第14会場

第15会場

第16会場

一般口演 11

16:10-17:10

AIS 体制 2

座長：廣常 信之／ Nobuyuki Hirotsune

(広島市立広島市民病院脳神経外科・脳血管内治療科)

O11-1 院内スクランブル体制後の血栓回収術におけるDTP短縮因子の検討

会田 泰裕／ Yasuhiro Aida

(公立能登総合病院脳神経外科)

O11-2 REACT 71を用いた手技統一の術者経験が治療成績に与える影響

池田 宏之／ Hiroyuki Ikeda

(京都大学大学院医学研究科脳神経外科／倉敷中央病院脳神経外科)

O11-3 頭蓋内主幹動脈閉塞の発生場所と当センターまでの距離、及び治療予後の関係性

相澤 有輝／ Yuki Aizawa

(独立行政法人国立病院機構災害医療センター脳神経外科)

O11-4 血栓回収療法多施設前向き全例登録Nagoya AIS Registryを用いた高齢者に対する機械的血栓回収療法の有効性と安全性の検討

大竹 拓実／ Takumi Otake

(名古屋大学脳神経外科)

O11-5 脳神経外科医と臨床工学技士の連携が創る急性期虚血性脳卒中治療の未来 - 5年間の歩みと成果

江田 大武／ Hirotake Eda

(国立病院機構浜田医療センター脳神経外科／国立病院機構浜田医療センター臨床工学科／島根大学医学部脳神経外科)

O11-6 北海道の脳梗塞医療体制の課題：全道アンケート調査

長内 俊也／ Toshiya Osanai

(北海道大学大学院医学研究院脳神経外科)

11/12(水)

11/13(木)

11/14(金)

11/15(土)

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第6会場 (10F 1006+1007)

一般口演 12

8:00-8:50

特殊な動脈瘤 1

座長：中居 康展／ Yasunobu Nakai

(横浜市立大学脳神経外科)

O12-1 もやもや病に合併した破裂外側後脈絡叢動脈瘤に対して経動脈的塞栓術を行った一例

橋爪 里英／ Rie Hashizume

(岐阜大学医学部附属病院脳神経外科)

O12-2 遺残性原始舌下神経動脈を伴う脳底動脈窓形成に生じた未破裂大型脳動脈瘤に対しコイル塞栓術を施行した1例

馬場 栄一／ Eiichi Baba

(日本医科大学多摩永山病院)

O12-3 経過観察中に破裂した内頸動脈紡錘状動脈瘤に対する血管内治療の経験：5例の検討

山崎 貴明／ Takaaki Yamazaki

(函館脳神経外科病院脳神経外科)

O12-4 破裂内頸動脈血豆状動脈瘤に対する単一ステント併用コイル塞栓術の検討

堀 晋也／ Shinya Hori

(横浜国立市民病院脳血管内治療科)

O12-5 再発脳動脈瘤の最適な治療方法と治療時期

八子 理恵／ Rie Yako

(和歌山県立医科大学脳神経外科)

一般口演 13

8:50-9:40

特殊な動脈瘤 2

座長：岐浦 禎展／ Yoshihiro Kiura

(県立広島病院脳神経外科・脳血管内治療科)

O13-1 三叉神経痛で発症した内頸動脈錐体部解離性動脈瘤に対してflow diverterを使用した1例

津浦 光晴／ Mitsuharu Tsuura

(長久病院)

O13-2 顔面痙攣で発症した症候性Fusiformの血栓化椎骨動脈瘤に対してSATでのコイル塞栓治療後症状が寛解した1例

林 正孝／ Masataka Hayashi

(総合病院聖隷浜松病院脳神経外科)

O13-3 Lemierre症候群による海綿静脈洞部内頸動脈海綿静脈洞部感染性動脈瘤に対して血管内治療を行った1例

植木 航／ Wataru Ueki

(防衛医科大学校病院脳神経外科)

O13-4 Fetal PCAを有する内頸動脈後交通動脈瘤は再発しやすいか

込山 和毅／ Kazuki Komiyama

(国立循環器病研究センター)

O13-5 内頸動脈前脈絡叢動脈分岐部動脈瘤の治療成績

高野 一成／ Issei Takano

(獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科)

11/12 第1会場

11/13 第2会場

11/14 第3会場

11/15 第4会場

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

ランチョンセミナー 2-5

12:00-13:00

実臨床から学ぶi-EDCOIL活用術
～サイズ選択が鍵を握る～

座長：佐藤 徹／ Tetsu Satow
(近畿大学病院 脳神経外科／脳卒中センター)
泉 孝嗣／ Takashi Izumi
(名古屋大学脳神経外科)

LS2-5-1 コイル治療の選択肢を広げる新サイズの可能性

賀未 泰之／ Yasuyuki Kaku
(熊本大学病院脳神経外科／脳・心血管機能解析学共同研究講座)

LS2-5-2 コイル特性を活かしたDAVF TVEの治療戦略～iEDコイルの有用性～

重松 秀明／ Hideaki Shigematsu
(東海大学医学部脳神経外科)

LS2-5-3 i-EDを駆使して魅せるCOIL塞栓術

高麗 雅章／ Masaaki Korai
(徳島大学脳神経外科)

共催：株式会社カネカメディックス

一般口演 14

13:10-14:00

頭蓋外動脈狭窄

座長：作田 健一／Kenichi Sakuta

(東京慈恵会医科大学付属病院脳神経内科)

O14-1 Bow Hunter症候群による椎骨動脈閉塞の一例

山下 俊輔／Shunsuke Yamashita

(淀川キリスト教病院脳神経外科)

O14-2 神経症状以外の多彩な臨床像を呈した鎖骨下動脈狭窄症に対する血管内治療の経験

百崎 央司／Oji Momosaki

(国立循環器病研究センター)

O14-3 腕頭動脈狭窄症に対して、シースレスバルーン付きガイディングカテーテルを使用し、経上腕動脈アプローチでDistal Protection下にPTASを行った一例

平井 信登／Nobuto Hirai

(阪和記念病院)

O14-4 総頸動脈起始部狭窄症に対する経大腿動脈アプローチによるステント留置術の4例

鐵尾 佳章／Yoshiaki Tetsuo

(和歌山労災病院脳神経外科)

O14-5 Stiff-J/Optimal Wireを使用した左総頸動脈起始部狭窄症に対する橈骨動脈経由ステント留置術

若林 茉那／Mana Wakabayashi

(信州大学医学部附属病院脳神経外科／伊那中央病院脳神経外科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

アフタヌーンセミナー 2-5

15:00-16:00

Combinedテクニックを見つめなおす1時間
～セグメント構造がいざなうeNVi-SRの世界～

座長：近藤 竜史／Ryuushi Kondou

(埼玉石心会病院脳血管内治療科)

榎本 由貴子／Yukiko Enomoto

(岐阜大学脳神経外科)

AS2-5-1 “優しい”血管内治療を目指して—eNVi-SRとの歩み

福田 真紀／Maki Fukuda

(高知県・高知市病院企業団立高知医療センター脳神経外科)

AS2-5-2 検証！ eNVi-SRはなぜ血管に優しいのか？

飯星 智史／Satoshi Iihoshi

(埼玉医科大学総合医療センター)

AS2-5-3 屈曲・分岐も怖くない—eNVi-SRのセグメント構造が導くCombinedテクニック

矢澤 由加子／Yukako Yazawa

(広南病院脳血管内科)

共催：センチュリーメディカル株式会社

一般口演 15

16:10-16:50

CAS 3

座長：田島 洋佑／Yosuke Tajima

(千葉大学医学部附属病院脳神経外科)

O15-1 石灰化を伴う無症候性頸動脈狭窄症に対するCASの治療成績

石川 達也／Tatsuya Ishikawa

(東京女子医科大学脳神経外科)

O15-2 高度石灰化病変に対するCASの可能性：Cone-beam CTによる治療適応の評価

小林 優友／Yusuke Kobayashi

(自治医科大学附属さいたま医療センター脳血管内治療部)

O15-3 MR Bone Imagingを用いた頸動脈石灰化の評価

林 盛人／Morito Hayashi

(東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科)

O15-4 機械的血栓回収療法と同時に施行する緊急頸動脈ステント留置術の治療成績と過灌流の検討

羽田 栄信／Hidenobu Hata

(倉敷中央病院脳神経外科)

一般口演 16

16:50-17:30

病変へのアクセス

座長：浅野 剛／ Takeshi Asano

(千葉メディカルセンター)

O16-1 頸部血管蛇行定量化の試み：頸部血管蛇行指数と機械的血栓回収療法の関連についての検討

津田 恭治／ Kyoji Tsuda

(茨城県厚生農業協同組合連合会茨城西南医療センター病院脳神経外科)

O16-2 頸動脈直接穿刺にて血管内治療を行った3症例の検討

川口 礼雄／ Reo Kawaguchi

(釧路孝仁会記念病院脳神経外科／愛知医科大学脳神経外科)

O16-3 前交通動脈瘤血管内治療における対側造影併用バルーン閉塞法の有用性

王丸 翔馬／ Shoma Ohmaru

(佐賀大学医学部附属病院脳神経外科)

O16-4 四肢体幹の動脈硬化が血栓回収に与える影響～上腕足関節脈波伝播速度 (baPWV) を用いた検討～

山本 良央／ Ryoo Yamamoto

(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター脳神経内科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第7会場 (10F 1008)

一般口演 17

8:00-8:50

頸動脈狭窄

座長：小林 和人／Kazuto Kobayashi

(伊勢赤十字病院脳神経内科)

O17-1 頸動脈ステント留置術における脳循環評価のための血管内圧比測定の有用性について

磯崎 誠／Makoto Isozaki

(福井大学医学部脳神経外科学)

O17-2 頸動脈エコーと流体力学的解析による頸動脈プラーク内乱流の検討

下永 皓司／Koji Shimonaga

(県立広島病院脳神経外科脳血管内治療科)

O17-3 Dual Energy CTを用いた頸動脈プラークの性状評価

平井 作京／Sakyo Hirai

(東京科学大学血管内治療科)

O17-4 バルーン拡張による血管モデル狭窄部の変形および血管作用力の生体的評価

森脇 健司／Takeshi Moriwaki

(弘前大学大学院理工学研究科機械科学コース)

O17-5 The “No-Touch” Technique: 低位総頸動脈病変、Type-3 Archでも病変に接触しない安全なGuiding Catheter誘導法

武信 洋平／Yohei Takenobu

(大阪赤十字病院脳神経内科)

一般口演 18

8:50-9:40

AIS その他

座長：國枝 武伸／ Takenobu Kunieda

(関西医科大学神経内科学講座)

O18-1 中大脳動脈皮質枝の再灌流と血栓回収療法後の臨床転帰との関連

滝川 浩平／ Kohei Takikawa

(国立循環器病研究センター脳神経内科)

O18-2 血栓回収療法にて回収した血栓における Neutrophil Extracellular Trapsの検索

橋本 哲也／ Tetsuya Hashimoto

(藤田医科大学医学部脳卒中科)

O18-3 前方循環の急性期脳梗塞でFLAIR高信号を認めた症例に対する機械的血栓回収術の予後の検討

中上 徹／ Toru Nakagami

(埼玉医科大学国際医療センター／日本医科大学付属病院)

O18-3 虚血発症の頭頸部動脈解離に対する血管内治療の検討－8症例の後方視的解析－

徳田 直輝／ Naoki Tokuda

(京都第二赤十字病院脳神経内科)

O18-5 経皮的血栓回収療法を複数回施行した患者の特徴

神宮 隆臣／ Takaomi Singu

(済生会熊本病院脳卒中センター脳神経内科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

ランチョンセミナー 2-6

12:00-13:00

OPTIMAコイルを使いこなす！
～挙動を制する者は動脈瘤を制す～

座長：中川 一郎／Ichiro Nakagawa

(奈良県立医科大学脳神経外科)

金 相年／Sangnyon Kim

(札幌医科大学脳神経外科)

LS2-6-1 FramingにおけるOptiMAXコイルの新たな可能性と活用の工夫

細尾 久幸／Hisayuki Hosoo

(筑波大学医学医療系脳卒中予防治療学)

LS2-6-2 Optimaコイル解体新書

西堀 正洋／Masahiro Nishihori

(名古屋大学脳神経外科)

LS2-6-3 OPTIMAコイルがもたらす やさしい塞栓術

福田 健治／Kenji Fukuda

(琉球大学医学部脳神経外科)

共催：センチュリーメディカル株式会社

一般口演 19

13:10-14:10

小児 先天性疾患

座長：石黒 友也／Tomoya Ishiguro

(大阪市立総合医療センター脳神経外科)

O19-1 フォローアップ中成人期にくも膜下出血をきたしたChoroidal Type Vein of Galen Aneurysmal Malformation (VGAM)の一例

上田 浩太郎／Kotaro Ueda

(亀田総合病院脳血管内治療科)

O19-2 閉塞性水頭症を認めたガレン大静脈瘤の1例

寺田 愛子／Aiko Terada

(大阪市立総合医療センター脳神経外科)

O19-3 治療中に複数のシャントポイントが判明した小児Multi-hole Pial AVFの1例

日野 天佑／Tenyu Hino

(大分大学医学部脳神経外科／医療法人善昭会オアシス第一病院)

O19-4 出生前診断でPial Arteriovenous Fistulaが疑われた新生児Developmental Venous Anomaly: 症例報告

石黒 友也／Tomoya Ishiguro

(大阪市立総合医療センター脳神経外科)

O19-5 脳脊髄血管病変を有する小児オスラー病患児の臨床像と血管内治療

西本 真章／Masaaki Nishimoto

(慶應義塾大学医学部脳神経外科)

O19-6 毛細血管奇形－動静脈奇形症候群

飯塚 有応／Yuo Iizuka

(柏たなか病院神経放射線科／国立成育医療研究センター放射線科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

アフタヌーンセミナー 2-6

15:00-16:00

日本のMeVO治療戦略～MeVOショックを経て～

座長：有村 公一／Koichi Arimura

(九州大学脳神経外科)

AS2-6-1 誘導性と支持性を両立するBGC ～BOBBYを使う理由～

能代 将平／Shouhei Noshiro

(帯広厚生病院脳神経外科)

AS2-6-2 SOFIAFLOWが拓くMeVOショック ～到達性と吸引力の融合～

市川 智教／Tomonori Ichikawa

(伊勢赤十字病院脳卒中センター脳神経外科)

AS2-6-3 “Tron FX”の隠れた実力 ～今、あえてTronを使うべき理由～

石黒 太一／Taichi Ishiguro

(東京女子医科大学八千代医療センター脳神経外科)

共催：テルモ株式会社

一般口演 20

16:10-17:10

AIS 病態 2

座長：松本 省二／ Shoji Matsumoto

(藤田医科大学脳卒中科)

O20-1 Large Ischemic Core症例におけるFutile Recanalizationとその関連因子

辻 優一郎／ Yuichiro Tsuji

(大阪医科薬科大学脳神経外科)

O20-2 軽症の急性期脳底動脈閉塞に対する血管内治療の治療成績

進藤 孝一郎／ Koichiro Shindo

(中村記念病院脳神経外科)

O20-3 神経学的重症度の高い脳主幹動脈急性閉塞に対する血栓回収療法

小島 隆生／ Takao Kojima

(中部労災病院脳神経外科／福島県立医科大学脳神経外科学講座)

O20-4 90代も血栓回収術の治療適応である

矢澤 由加子／ Yukako Yazawa

(広南病院脳血管内科)

O20-5 大血管閉塞による急性期脳虚血に対する血管内治療の効果に脱水が及ぼす影響

井上 靖章／ Yasuaki Inoue

(名戸ヶ谷病院脳神経外科／兵庫医科大学医学部社会医学データサイエンス部門)

O20-6 最終健常時刻から24時間を超えた虚血性脳卒中に対する機械的血栓回収療法の治療成績

中村 祐貴／ Yuki Nakamura

(函館新都市病院脳神経内科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第8会場 (10F 1009)

一般口演 21

8:00-8:50

頭頸部・顔面疾患

座長：田中 美千裕／ Michihiro Tanaka

(医療法人鉄蕉会亀田総合病院脳神経センター脳神経外科・脳血管内治療科・
脊髄脊椎外科)

O21-1 頭頸部腫瘍の治療における血管内治療医の関わりと意義

村岡 賢一郎／ Kenichiro Muraoka

(広島市立広島市民病院)

O21-2 直接上行咽頭動脈内頸静脈瘻に対しCone Beam CTとSelective Balloon Occlusion Testが有用であった一例

北野 良多／ Ryota Kitano

(淀川キリスト教病院脳神経外科／神戸大学大学院医学研究科外科系
講座脳神経科学分野)

O21-3 眼瞼部動静脈奇形に対する血管内治療の一例

久司 一貴／ Kazuki Kushi

(聖路加国際病院脳神経センター)

O21-4 経静脈的塞栓術を試みた頭皮動静脈奇形/動静脈瘻の3症例

丹羽 章浩／ Akihiro Niwa

(東京女子医科大学脳神経外科)

O21-5 頭頸部動静脈奇形の治療戦略と治療成績

佐藤 慎祐／ Shinsuke Sato

(聖路加国際病院脳神経外科／聖路加国際病院神経血管内治療科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

一般口演 22

8:50-9:40

脊髄血管障害

座長：佐藤 慎祐／ Shinsuke Sato

(聖路加国際病院脳神経外科神経血管内治療科)

O22-1 難治性低髄液圧症候群における脳脊髄液静脈瘻の診断と治療：Digital Subtraction Myelographyの実践とCVFに対する治療報告

三宅 茂太／ Shigeta Miyake

(横浜市立みなと赤十字病院／横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科)

O22-2 進行性両下肢麻痺で発症し、Arterioectatic Spinal Angiopathyが疑われた1例

大川 駿／ Shun Okawa

(東京慈恵会医科大学脳神経外科)

O22-3 演題取り下げ

O22-4 終糸脂肪腫に合併する仙髄部脊髄動静脈瘻のTAEにおける成功の鍵

賀未 泰之／ Yasuyuki Kaku

(熊本大学病院脳神経外科)

O22-5 「外科手術第一選択時代」の脊髄硬膜および硬膜外動静脈瘻に対する血管内治療について考える

浅野 剛／ Takeshi Asano

(千葉メディカルセンター脳神経血管内治療科)

11/28

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

ランチョンセミナー 2-7

12:00-13:00

脳血管内治療の最適解を考える：

CHIKAI Nexus 014/Branchor X/FUBUKI XF オンデマンド配信

座長：郭 樟吾／Shougo Kaku

（脳神経外科東横浜病院）

LS2-7-1 Branchor X：各タイプの使いどころの最適解

矢富 謙治／Kenji Yatomi

（葛西昌医会病院脳神経外科）

LS2-7-2 CHIKAI Nexus 014：ガイドワイヤーの最適解

春間 純／Jun Haruma

（岡山大学脳神経外科）

LS2-7-3 Branchor X / FUBUKI XF： アクセスデバイスアプローチの最適解

内田 和孝／Kazutaka Uchida

（兵庫医科大学病院）

共催：朝日インテックJセールズ株式会社

一般口演 23

13:10-14:00

TRA 1

座長：伊藤 英道／ Hidemichi Ito

(聖マリアンナ医科大学脳神経外科)

O23-1 アクセスルート評価を含めた経橈骨動脈エコーガイド下Carotid Artery Stentingの2例

富樫 俊太郎／ Shuntaro Togashi

(秋田県立循環器・脳脊髄センター脳神経外科)

O23-2 TRN CASにおけるGuiding Sheathの違いが及ぼす効果の検討

上床 武史／ Takeshi Uwatoko

(サント溝上病院脳卒中センター)

O23-3 7Frバルーンガイディングカテーテルを用いた経橈骨動脈脳血栓回収術を実施した46例の検討

武澤 秀理／ Hidesato Takezawa

(済生会滋賀県病院脳神経血管内治療科／済生会滋賀県病院脳神経内科)

O23-4 橈骨動脈アクセスによる経皮的脳血栓回収術：TRAというオプションがもたらす可能性

大熊 佑／ Yu Okuma

(苑田第一病院脳神経外科)

O23-5 TFA困難が予測される症例に対する選択的TRA 1stでの血栓回収の試み

大垣 福太郎／ Fukutaro Ohgaki

(横浜労災病院脳神経外科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

一般口演 24

14:00-14:50

TRA 2

座長：田之上 俊介／ Shunsuke Tanoue

(陸上自衛隊第4師団司令部)

O24-1 再発性慢性硬膜下血腫に対する経橈骨動脈アプローチによるMMA塞栓術の臨床的意義

下田 健太郎／ Kentaro Shimoda

(苑田第一病院脳神経外科)

O24-2 未破裂脳動脈瘤における経橈骨動脈アプローチでの脳血管内治療の有用性

清野 奈々恵／ Nanae Seino

(聖マリアンナ医科大学病院診療看護技術部)

O24-3 Transradial Approachによる脳動脈瘤の血管内治療：標準手技としての成功率と関連因子の検討

原口 健一／ Kenichi Haraguchi

(藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科)

O24-4 橈骨動脈アプローチの標準化を目指して：左総頸動脈選択の工夫

野村 達史／ Tatsufumi Nomura

(医療法人社団医修会大川原脳神経外科病院脳神経外科)

O24-5 橈骨動脈穿刺における前処置の有用性と合併症リスク因子の検討

丸山 沙彩／ Saaya Maruyama

(水戸医療センター／筑波記念病院)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

アフタヌーンセミナー 2-7

15:00-16:00

2026年に抗血栓療法の“パラダイムシフト”は起こるのか？！

座長：山上 宏／ Hiroshi Yamagami

(筑波大学医学医療系 脳卒中予防・治療学)

AS2-7-1 P2Y12阻害剤は変わるのか？

増尾 修／ Osamu Masuo

(横浜市立市民病院脳血管内治療科)

AS2-7-2 DOACは変わるのか？

今井 啓輔／ Keisuke Imai

(京都第一赤十字病院脳神経・脳卒中科)

共催：第一三共株式会社

11/28

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

一般口演 25

16:10-17:10

TRA 3

座長：花岡 吉亀／Yoshiki Hanaoka

(伊那中央病院脳神経外科)

O25-1 Ristを用いた経橈骨動脈アプローチによる脳血管内治療

石井 大造／Daizo Ishii

(広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科学)

O25-2 脳血管内治療におけるRistを用いた遠位橈骨動脈アプローチの有用性と安全性 ー傾向スコアマッチングを用いた検討ー

梶原 壮翔／Sosho Kajiwara

(済生会福岡総合病院脳神経外科)

O25-3 Selective TRAの治療成績 ～TRAの適正化に向けて～

福田 健治／Kenji Fukuda

(琉球大学医学部脳神経外科)

O25-4 適切な症例選択でSheathless Radial Accessは脳血管内治療でスタンダード治療となりうる

蔵本 要二／Yoji Kuramoto

(兵庫医科大学脳神経外科学講座)

O25-5 シースレス8Frバルーンガイディングを用いた経橈骨動脈アプローチによる脳血管内治療：単一施設100症例の経験

今堀 太一郎／Taichiro Imahori

(北播磨総合医療センター脳神経外科)

O25-6 連続184例の治療経験を振り返ったDistal Radial Approachの功罪

木下 由宇／Yu Kinoshita

(湘南藤沢徳洲会病院脳神経外科)

第9会場 (12F 特別会議場)

経撓骨動脈脳血管内治療 (TRN) 研究会
 合同シンポジウム
シンポジウム 07

8:00-9:40

撓骨動脈アプローチは脳血管内治療のスタンダードとなりうるか？

座長：松本 康史／Yasushi Matsumoto

(東北大学先進血管内治療開発寄附研究部門)

小山 淳一／Jun-ichi Koyama

(小林脳神経外科病院脳卒中・脳血管内治療センター)

SY07-1 左撓骨動脈アプローチの有用性
- 解剖学的合理性と限界 -

伊藤 英道／Hidemichi Ito

(聖マリアンナ医科大学脳血管内治療科／聖マリアンナ医科大学脳神経外科)

SY07-2 TRN × Cerebral Aneurysm Treatment : WHY We Practice TRN

花岡 吉亀／Yoshiki Hanaoka

(伊那中央病院脳神経外科)

SY07-3 撓骨動脈アプローチをスタンダードへ - 安全・確実な撓骨動脈アプローチ戦略の追求 -

田之上 俊介／Shunsuke Tanoue

(陸上自衛隊第4師団司令部)

SY07-4 TRAをスタンダードとしたCASの現在地

神谷 雄己／Yuki Kamiya

(NTT東日本関東病院脳神経内科)

SY07-5 撓骨動脈穿刺の功罪と、その先

森 健太郎／Kentarō Mori

(横浜栄共済病院脳神経外科)

ランチョンセミナー 2-8

12:00-13:00

Back to the Beginning -ストラテジーを振り返る-

座長：松丸 祐司／Yuji Matsumaru

(筑波大学脳神経外科)

LS2-8-1 Welcome to the Optimal Wire —Emergency CASでのすすめ—

鈴木 健太郎／Kentaro Suzuki

(日本医科大学武蔵小杉病院脳神経内科)

LS2-8-2 I Can Get Much Satisfaction with New OPTIMO —新製品 OPTIMO SUPPORTの有用性—

徳永 聡／So Tokunaga

(国立病院機構九州医療センター脳血管内治療科)

共催：株式会社東海メディカルプロダクツ

シンポジウム 08

13:10-14:50

Shunt Disease below the Craniocervical Transition

座長：新見 康成／Yasunari Niimi

(聖路加国際病院神経血管内治療科)

清末 一路／Hiro Kiyosue

(熊本大学画像診断解析学講座)

SY08-1 Usefulness of 6D Imaging Technique for Transarterial Embolization of Vertebrovertebral Arteriovenous Fistula

鈴木 有芽／Yume Suzuki

(Neuroradiology, Alfried Krupp Hospital／三重大学医学部脳神経外科)

SY08-2 脊髄硬膜・硬膜外動静脈瘻の血管解剖を再考する

平松 匡文／Masafumi Hiramatsu

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科学)

SY08-3 Radicular AVSの概念と診断・治療

秋山 武紀／Takenori Akiyama

(慶應義塾大学医学部脳神経外科)

SY08-4 頭蓋頸椎移行部から頸椎部脊髄動静脈瘻の診断と治療

佐藤 慎祐／Shinsuke Sato

(聖路加国際病院脳神経外科／聖路加国際病院神経血管内治療科)

SY08-5 くも膜下出血発症の頭蓋頸椎移行部AVFの治療タイミング

高井 敬介／Keisuke Takai

(東京都立神経病院脳神経外科)

SY08-6 当施設における頭蓋頸椎移行部シャント疾患の後方視的治療成績

西堀 正洋／Masahiro Nishihori

(名古屋大学医学部脳神経外科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

アフタヌーンセミナー 2-8

15:00-16:00

Mastering AIS Treatment with Esperance Family オンデマンド配信

座長：吉村 紳一／Shinichi Yoshimura

(兵庫医科大学 脳神経外科)

AS2-8-1 血栓回収に「+」の進化(真価)を！ ～Esperance Familyを使いこなせ！～

山本 大輔／Daisuke Yamamoto

(北里大学医学部脳神経外科)

AS2-8-2 Esperance 3+: テーパーデザインがもたらす 誘導性能と吸引力の融合、MeVO治療の進化

芳村 雅隆／Masataka Yoshimura

(埼玉医科大学国際医療センター脳血管内治療科)

共催：日本ライフライン株式会社

シンポジウム 09/Symposium 09 16:10-17:30

ICASに対する血管形成術 POBAは復権するのか？
Endovascular Therapy for ICAS: Will POBA be Reinstated?

座長：石原 秀行／ Hideyuki Ishihara

(山口大学医学部脳神経外科)

(Neurosurgery, Yamaguchi University, Japan)

近藤 竜史／ Ryushi Kondo

(埼玉石心会病院脳血管内治療科)

(Saitama Sekishinkai Hospital)

SY09-1 Endovascular and Medical Treatment
for ICAS and BASIS Trial (Video
Presentation)

Thanh Nguyen

(Interventional Neurology/Neuroradiology, Boston Medical Center,
USA)

SY09-2 頭蓋内血管狭窄に対する内科治療の効果と限界
Effects and Limitations of Medical
Management in Intracranial Atherosclerotic
Stenosis

吉江 智秀／ Tomohide Yoshie

(国立循環器病研究センター脳血管内科)

(Cerebrovascular Medicine, National Cerebral and Cardiovascular
Center, Japan)

SY09-3 VWIとCBCTを活用した頭蓋内血管狭窄治療
の治療成績—低合併症率の達成と再狭窄克服
に向けて—

Precision Imaging-Guided Treatment of
Intracranial Stenosis with VWI and CBCT:
Ensuring Safety and Tackling Restenosis

石神 大一郎／ Daiichiro Ishigami

(虎の門病院脳神経血管内治療科)

(Endovascular Neurosurgery, Toranomon Hospital, Japan)

SY09-4 ステント未使用の緊急経皮的脳血管形成術の直後にみられた残存狭窄が亜急性期に軽減した例の特徴

Delayed Improvement of Residual Stenosis Confirmed Immediately after Intracranial Angioplasty without Stent Deployment

小林 史弥／ Fumiya Kobayashi

(京都第一赤十字病院脳神経・脳卒中科)

(Neurology and Stroke Treatment, Japanese Red Cross Society
Kyoto Daiichi Hospital, Japan)

SY09-5 薬剤溶出性バルーン治療の光と影

The Light and Shadow of Drug-Eluting Balloon Therapy

飯田 修／ Osamu Iida

(大阪けいさつ病院)

(Cardiology, Osaka Keisatsu Hospital, Japan)

第10会場 (12F 1202)

一般口演 26

8:50-9:40

デバイス (機器・器材)

座長：根木 宏明／Hiroaki Neki

(浜松医科大学脳神経外科)

O26-1 ワイドネック型中大脳動脈瘤に対して
Medilizer AGDシステムを用いて安全にTス
テント支援コイル塞栓術を行った一例

澤村 壯／Sou Sawamura

(清仁会シミズ病院脳神経外科)

O26-2 DACの有無によるデリバリーワイヤーの伝達
荷重の違いについての実験的検討

木全 将之／Masayuki Kimata

(名古屋大学脳神経外科)

O26-3 脳動脈瘤の形態情報に基づくコイル塞栓術に
おける必要コイルの術前予測

吉田 直生／Naoki Yoshida

(東京理科大学創域理工学部経営システム工学科)

O26-4 可搬性を意識した汎用脳・頸部・弓部大動脈
血管モデルの開発

黒川 暢／Toru Kurokawa

(産業医科大学脳卒中血管内科)

O26-5 二重軌道回転機構Cone Beam CTの有用性
検討

高井 博志／Hiroshi Takai

(国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学医学部附属病院放射線部)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

ランチョンセミナー 2-9

12:00-13:00

Your Technique, Your Choice

-CEREGLIDEが魅せる血栓回収の在り方-

座長：今村 博敏／Hirotooshi Imamura

(国立循環器病研究センター 脳神経外科)

LS2-9-1 CEREGLIDEが拓く血栓回収療法の新展開 — 高い誘導性がもたらすClinical Benefit

竹内 昌孝／Masataka Takeuchi

(西湘病院脳神経外科)

LS2-9-2 CEREGLIDE™を軸とした血栓回収療法の在り方

芳村 雅隆／Masataka Yoshimura

(埼玉医科大学国際医療センター脳神経内治療科)

LS2-9-3 mEPIC Techniqueを駆使した血栓回収療法

白川 学／Manabu Shirakawa

(兵庫医科大学病院脳神経外科)

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

一般口演 27

13:10-14:00

動脈解離 1

座長：田中 優子／Yuko Tanaka

(産業医科大学脳卒中血管内科学)

O27-1 主要分枝の温存を企図した破裂解離性椎骨動脈瘤に対する血管内治療の成績

浅井 琢美／Takumi Asai

(刈谷豊田総合病院脳神経外科)

O27-2 疼痛を契機に診断された椎骨動脈解離における増悪例の検討

中村 理花／Rika Nakamura

(JCHO東京新宿メディカルセンター脳神経外科)

O27-3 中大脳動脈から前大脳動脈に及ぶ出血性脳動脈解離の一例

大川 聡史／Satoshi Ookawa

(市立函館病院脳神経外科)

O27-4 頭蓋内内頸動脈解離と診断し頭蓋内ステント留置術を施行した2例の検討

横須賀 佑／Yu Yokosuka

(日本医科大学付属病院脳神経内科・脳卒中集中治療科)

O27-5 破裂内頸動脈血豆状動脈瘤に対するEnterprise VRD併用塞栓術

赤路 和則／Kazunori Akaji

(美原記念病院脳神経外科)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

一般口演 28

14:00-14:50

動脈解離 2

座長：糸川 博／Hiroshi Itokawa

(国際医療福祉大学成田病院脳神経外科)

O28-1 致死的鼻出血を呈した外傷性内頸動脈解離に対して、ステント併用コイル塞栓術にて救命しえた1例

相見 有理／Yuri Aimi

(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院脳神経外科)

O28-2 経口腔頸動脈超音波検査で診断し得たEagle症候群による内頸動脈解離に対しCASを施行した一例

大西 彩久郁／Sakuya Ohnishi

(奈良県立医科大学脳神経外科)

O28-3 CAS後半年経過してステントの近位側に発生した破裂総頸動脈解離の一例

林 真司／Shinji Hayashi

(圈央所沢病院)

O28-4 両側内頸動脈解離に行った急性期治療

大村 直己／Naoki Omura

(駿生会脳神経外科病院)

O28-5 特発性内頸動脈解離に対する初期治療戦略の違いと治療成績：内科的治療優先施設と血管内治療優先施設の施設間比較

藍原 正憲／Masanori Aihara

(群馬大学医学部附属病院)

11/12

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

アフタヌーンセミナー 2-9

15:00-16:00

Xa因子阻害剤中和療法のあれこれ

座長：藤本 茂／ Shigeru Fujimoto

(自治医科大学内科学講座神経内科学部門)

AS2-9-1 Xa因子阻害剤中和療法のあれこれ

重田 恵吾／ Keigo Shigeta

(独立行政法人国立病院機構 災害医療センター脳神経外科/脳血管内科
療センター)

共催：アストラゼネカ株式会社

11/28

11/13

11/14

11/15

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第11会場 (11F 1101+1102)

Meet the Expert2-1

8:30-9:30

MeVO ～適応と治療の実際～

座長：豊田 真吾／ Shingo Toyota

(関西ろうさい病院 脳神経外科・脳神経血管内治療科)

コメンテーター：吉江 智秀／ Tomohide Yoshie

(国立循環器病研究センター脳血管内科)

ME2-1-1 MeVOにおける私の適応判断と治療の実際

今堀 太一郎／ Taichiro Imahori

(北播磨総合医療センター脳神経外科)

ME2-1-2 Safe & Smart MeVO: 当院における適応と手技選択

波止 聡司／ Satoshi Namitome

(熊本赤十字病院 第一脳神経内科)

ME2-1-3 MeVO治療の現在地～文献レビュー～

河野 智之／ Tomoyuki Kono

(広島市立広島市民病院脳神経内科)

共催：日本ストライカー株式会社

Meet the Expert2-2

13:10-14:00

Tigertrieverとヨーロッパの最新事情

座長：津本 智幸／Tomoyuki Tsumoto

(昭和医科大学藤が丘病院脳神経外科)

ME2-2-1 Experience with the Tiger 13 in Distal Thrombectomies

René Chapot

(Intracranial Endovascular Therapy, Alfried Krupp Krankenhaus, Essen, Germany)

共催：株式会社カネカメディックス

11/12 水

11/13 木

11/14 金

11/15 土

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

Meet the Expert2-3

14:05-14:55

普段語られない部分とその工夫
～安全に血管内治療をおこなう為に～

座長：村山 雄一／ Yuichi Murayama

(東京慈恵会医科大学脳神経外科)

ME2-3-1 東京慈恵会医科大学の場合

村山 雄一／ Yuichi Murayama

(東京慈恵会医科大学脳神経外科)

ME2-3-2 大阪医療センターの場合

藤中 俊之／ Toshiyuki Fujinaka

(国立病院機構大阪医療センター脳神経外科)

ME2-3-3 西湘病院の場合

竹内 昌孝／ Masataka Takeuchi

(西湘病院脳神経外科)

共催：株式会社東海メディカルプロダクツ

Meet the Expert2-4

16:10-17:10

MeVO治療を極める4つの視点

～Evidence・ADAPT・Combined・そして“会心の一撃”

座長：渡辺 大介／ Daisuke Watanabe

(イムス東京葛飾総合病院脳神経血管内治療科)

ME2-4-1 Evidenceから読み解く、MeVOの適応判断と治療戦略

笠倉 至言／ Shigen Kasakura

(埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科)

ME2-4-2 MeVO hopeを目指して～AXS Vecta46を用いたADAPTの有効性～

高野 裕樹／ Yuki Takano

(東京女子医科大学附属八千代医療センター脳神経外科)

ME2-4-3 仙台医療センターにおけるMeVOに対する血栓回収療法

内田 浩喜／ Hiroki Uchida

(国立病院機構仙台医療センター脳神経外科)

ME2-4-4 MeVO、会心の一撃！？～私の考えるあんなことやこんなこと～

木村 尚平／ Shyohei Kimura

(脳神経外科東横浜病院脳神経外科)

共催：日本ストライカー株式会社

第12会場 (3F イベントホール)

Meet the Expert2-5

8:30-9:30

ニューロガイドワイヤー A to Z:
ワイヤーセレクトのリアルワールド

オンデマンド配信

座長：村山 雄一／Yuichi Murayama

(東京慈恵会医科大学脳神経外科)

ME2-5-1 New薄膜ウレタンコーティング： Nexus 014の適材適所

紀之定 昌則／Masanori Kinosada

(倉敷中央病院)

ME2-5-2 CHIKAI/Nexus014： シェイピングと症例別治療戦略

緒方 敦之／Atsushi Ogata

(佐賀大学脳神経外科)

ME2-5-3 Standard to Complex: 朝日インテックガイドワイヤーの 症例別セレクトTips

滝川 知司／Tomoji Takigawa

(獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科)

共催：朝日インテックJセールス株式会社

Meet the Expert2-6

13:10-14:00

脳を”守る”心臓からのアプローチ: PFOとLAAOの最新知見

座長：岡崎 周平／ Shuhei Okazaki

(国立病院機構大阪医療センター脳神経内科)

ME2-6-1 循環器内科医がみる左心耳閉鎖術の進化
～Amulet新デバイスと脳心連携の最前線～

今井 逸雄／ Masao Imai

(兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科)

ME2-6-2 脳卒中診療に必須の知識！?脳梗塞と心臓の
深い関係：ESUS、PFO、AFを学び直そう！

奥村 浩隆／ Hirotaka Okumura

(新座志木中央総合病院脳神経血管内治療科)

共催：アボットメディカルジャパン合同会社

Meet the Expert2-7

14:05-14:55

AIS Expertと考える難渋症例攻略法

座長：神谷 雄己／ Yuki Kamiya

(NTT 東日本関東病院)

ディスカッサー：今井 啓輔／ Keisuke Imai

(京都第一赤十字病院脳神経・脳卒中科)

ME2-7-1 Solitaire™ Xの安全で有効な使用法

岩崎 清隆／ Kiyotaka Iwasaki

(早稲田大学理工学術院)

ME2-7-2 どう治療する？ Access困難症例とATBI症例

進藤 誠悟／ Seigo Shindo

(熊本赤十字病院)

ME2-7-3 どう治療する？ 2 Pass 目に考える次の一手

吉江 智秀／ Tomohide Yoshie

(国立循環器病研究センター)

共催：日本メドトロニック株式会社

Meet the Expert2-8

16:10-17:10

心原性脳塞栓症の再発予防と健康寿命延伸のために：
急性期から慢性期までの抗凝固療法

座長：豊田 一則／ Kazunori Toyoda

(国立循環器病研究センター)

ME2-8-1 心原性脳塞栓症の再発予防と
健康寿命延伸のために：
急性期から慢性期までの抗凝固療法

藤本 茂／ Shigeru Fujimoto

(自治医科大学内科学講座神経内科学部門)

共催：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / ファイザー株式会社

ハンズオンセミナー会場 (1F プラザ トラック)

ハンズオンセミナー 2-1

13:20-14:20

移動型X線ラボで実践！血管内治療セミナー&ハンズオン-血栓回収術の基礎とSolitaire™ & REACT™活用法-①

H02-1 講師：池田 宏之／Hiroyuki Ikeda

(京都大学医学部附属病院)

共催：日本メドトロニック株式会社

※本セミナーは事前申込制です。

※前半の講義部分のみメドトロニック展示ブースにて中継を実施いたします。

後半のハンズオンの実技指導は事前申込者のみ対象となります。

11/12(水)

11/13(木)

11/14(金)

11/15(土)

ハンズオン
セミナー会場

ボスター
会場

リーガロイヤル
ホテル大阪

ボスター
閲覧

製品紹介セミナー
オンデマンド配信

ハンズオンセミナー 2-2

16:40-17:40

移動型X線ラボで実践！血管内治療セミナー&ハンズオン -脳動脈瘤コイル塞栓術とPRIMEコイルの活用法-①

H02-2 講師：長山 剛太／Gohta Nagayama

(東京慈恵会医科大学附属病院)

共催：日本メドトロニック株式会社

※本セミナーは事前申込制です。

※前半の講義部分のみメドトロニック展示ブースにて中継を実施いたします。

後半のハンズオンの実技指導は事前申込者のみ対象となります。